

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： R2年 12月 15日

事業所名： 児童デイサービス ぶどうの木

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|----------|--|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保 | 子どもの特性に合わせ、個別や集団での支援ができるように訓練室を設けています。 | はい 94% どちらともいえない 2% いいえ 2% わからない 2% | 引き続き、子どもの特性に合わせ、個別や集団での支援ができるスペースを十分に確保し、清潔感を保てるよう努めていきます。 |
| | 2 職員の適切な配置 | 基準に則って配置し、子どもが安心して通所できるように一人一人に担当の職員を決めています。 | はい 95% どちらともいえない 2% いいえ 0% わからない 3% | 引き続き、基準に則った配置に加え、一人一人に担当の職員を決めて支援を行います。また各職員の専門性を活かし、職員間で知識と経験を共有する事で、より良い療育が出来るよう努めていきます。 |
| | 3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備 | 子どもが負担や制限なく楽しく通所できるように環境を整え、随時改善しています。 | はい 83% どちらともいえない 6% いいえ 0% わからない 11% | 引き続き、子どもが負担や制限なく楽しく通所できるように環境を整え、随時改善しています。 |
| | 4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保 | その日の子どもの様子に合わせて過ごせる場所を確保し、楽しく学べる空間を作っています。 | はい 100% どちらともいえない 0% いいえ 0% わからない 0% | 引き続き、その日の子どもの様子に合わせて過ごせる場所を確保し、楽しく学べる空間を作っていき、子どもたち保護者の方の居場所となれるように努めていきます。 |
| 業務改善 | 1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画 | 日々の支援を進めて行く中で疑問や問題点を職員で話し合い、それに対する対応と結果も共有する時間を持っています。 | | 引き続き、職員間で疑問や問題点について話し合い、より良い支援が出来るよう業務改善に努めていきます。 |
| | 2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施 | 特にしていませんが、そのような機関があれば活用したいと考えています。 | | そのような機関があれば活用したいと考えます。 |
| | 3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保 | 近隣の研修会を紹介したり、職員からの申し出によっても業務時間内外で研修に参加できる機会を作っています。 | | 引き続き、研修参加の機会を設け、職員間で内容を共有し、資質の向上に努めていきます。 |
| 適切な支援の提供 | 1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成 | 子どもと保護者のニーズや課題を聞き取った上で、発達検査などを行い、客観的な指標も取り入れてアセスメントし、計画を作成しています。 | はい 97% どちらともいえない 2% いいえ 0% わからない 2% | 引き続き、子どもの様子、保護者からの聞き取り、発達検査などの客観的な指標を取り入れて支援計画を作成していきます。また計画が作成が遅れることのないように適切な時期に子どものより良い成長につながる支援計画を立てさせていただきます。 |
| | 2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成 | 適切にアセスメントした上で、個別活動と集団活動の支援内容を検討し、計画を作成しています。 | 【わからない】 今のところ計画はまだです。 | 引き続き、子どもの状況に応じ個別活動・集団活動の両面から支援内容を検討し、支援計画の作成を行っていきます。 |

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|--------------|--------|--|---|--|
| 供 | 3 | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載 | | 引き続き、必要な支援内容を分かりやすい言葉で具体的に伝えながら支援計画を作成していきます。 |
| 適切な支援の提供(続き) | 4 | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施 | はい 94% どちらともいえない 2% いいえ 0% わからない 5% | 引き続き、日々の支援内容や状況を職員間で共有し、支援計画に沿った適切な支援へとつなげ、保護者へ定期的に説明することで安心して通所していただけるようにしていきます。 |
| | 5 | チーム全体での活動プログラムの立案 | はい 94% どちらともいえない 2% いいえ 0% わからない 5% | 引き続き、子どもの現状と取り組みをカンファレンス等で共有し、子ども一人一人に合った活動プログラムを考えていきます。 |
| | 6 | 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援 | 長期休暇やその時々イベントなど季節を感じられるような活動や制作を療育内容に取り入れ、子どもに日ごろとは違う楽しみを感じてもらえるように支援をしています。 | 引き続き、その時々イベントなど季節を感じられるような活動や制作などを取り入れ、日ごろとは違う楽しみを感じてもらえるよう支援していきます。 |
| | 7 | 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施 | 支援内容を固定し、継続的に支援することのメリットも念頭に置きながら、その時々子どもの状況と課題をアセスメントすることで幅広い学びにつながるよう内容を検討しています。 | 引き続き、その時々子どもの状況と必要性をアセスメントし、同じ課題を継続するか、新しい課題を提供するかなどを検討し、子どもにとって幅広い学びに繋がるよう支援していきます。 |
| | 8 | 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底 | サービス提供時間前に職員でその日のスケジュールや活動内容、子どもや保護者の前週までの状況を把握しています。 | 引き続き、職員間でその日のスケジュールや活動内容、子どもや保護者の前週までの状況を把握した上で、支援内容を検討・準備していきます。 |
| | 9 | 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化 | 終了後にカンファレンスを行い、子どもや保護者の状況や変化、支援の上での確認事項を共有しています。また、日々のレポートにも明記し、職員が常に確認できるようにしています。 | 引き続き、終了時のカンファレンスと日々のレポートを通して情報の共有化に努めていきます。 |
| | 10 | 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施 | レポートを書くことも子どもに向き合うことの一つだと考えています。そのため、レポートを書きながら職員がその日の療育の振り返りや今後の課題を見つける機会にしています。 | 引き続き、日々のレポートを通して療育の振り返りや今後の課題を見つけていき、より良い療育が提供できるよう努めていきます。 |

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 | |
|----------|--------|--|--|---|--|
| | 11 | 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し | | 引き続き、子どもの園や学校、家での様子や、保護者の思いや悩みを聞く中で、子どもに必要な支援を定期的に見直していきます。 | |
| 関係機関との連携 | 1 | 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画 | | 引き続き、サービス担当者会議に参加する中で、子どもの状況の共有を積極的に行っていきます。 | |
| | 2 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施 | | | |
| | 3 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備 | | | |
| | 4 | 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有 | 保護者の求めに応じて、当事業所での様子や支援内容、発達検査の結果を園や学校と情報共有しています。 | | 引き続き、保護者の求めに応じて、当事業所での様子や支援内容、発達検査の結果を書面や口頭にて伝え、情報共有をしていきます。 |
| | 5 | 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供 | 保護者の求めに応じて、当事業所での様子や支援内容、発達検査の結果を情報提供しています。 | | 引き続き、保護者の求めに応じて、当事業所での様子や支援内容、発達検査の結果など必要な情報を提供していきます。 |
| | 6 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進 | 専門機関と情報共有、連携する機会もあり、専門機関の実施している研修に参加して、支援の質を高めるよう努めています。 | | 引き続き、専門機関との情報共有や、研修へ参加する機会を持ち、職員の支援の質を高められるよう努めていきます。 |
| | 7 | 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供 | 事業所としては交流を持つ機会は持っていません。 | はい 27% どちらともいえない 10% いいえ 16% わからない 44% 無記入 3% | 現時点では予定はありませんが、今後希望があれば検討していければと思います。 |

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 | |
|----------|-------------------------------|--|---|--|--|
| 8 | 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営 | 事業所としては地域住民を招待するような活動は行っていません。 | | 現時点では地域住民を招待する活動の予定はありませんが、今後希望があれば検討していければと思います。 | |
| 保護者への説明責 | 1 | 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明 | 見学に来られた時や契約時にご説明させていただいています。利用者負担については請求時にもその都度ご説明させていただいています。 | はい 95% どちらともいえない 5% いいえ 0% わからない 0% | 引き続き、見学時や契約時などを通して、丁寧な説明を心掛けていきます。 |
| | 2 | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明 | 子どもを担当している職員から新たに計画を作成した時にはきちんとご説明し、必要な時にはコピーをしてお渡ししています。また、支援の内容について保護者と定期的に話をしています。 | はい 92% どちらともいえない 3% いいえ 0% わからない 3% 無記入 2% | 引き続き、支援計画の変更や更新時は担当職員より説明をさせていただき、コピーをお渡しさせていただきます。また支援内容については保護者と定期的に話をさせていただきます。 |
| | 3 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施 | プログラムとしては取り入れていませんが、定期的に子どもの特性に合わせた関わり方を保護者にアドバイスさせていただいています。 | はい 41% どちらともいえない 16% いいえ 8% わからない 33% 無記入 2% | 現時点ではプログラムとして取り入れる予定はありませんが、定期的に子どもの特性に合わせた関わり方を保護者へアドバイスさせていただく。また、保護者からの相談に答える形でさせていただきます。 |
| | 4 | 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底 | 通所時に保護者と話をする時間を設け、子どもの状態や様子、支援の内容の共通理解を深めています。 | はい 98% どちらともいえない 2% いいえ 0% わからない 0% | 引き続き、通所時に保護者と話をする時間を設け、子どもの状態や様子、支援内容の共通理解を深めていきます。 |
| | 5 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施 | 通所時に保護者と話をする時間を設け、常に相談し、サポートを受けられる体制を整えています。 | はい 87% どちらともいえない 8% いいえ 0% わからない 5% | 引き続き、通所時に保護者と話をする時間を設け、常に相談し、サポートを受けられる体制を整えていきます。また希望があれば子どものいない時間帯での面談も可能ですのでご相談ください。 |
| | 6 | 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援 | 事業所としては保護者同士の連携支援は行っていません。療育の間待合室で情報交換をさせている方もおられます。 | はい 6% どちらともいえない 11% いいえ 32% わからない 43% 無記入 8% | 現時点では事業所が主催する保護者会などの予定はありませんが、今後希望があれば検討していければと思います。待合室を情報交換の場として活用していただければと思います。 |

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 | |
|------|--------|--|--|--|--|
| 連携支援 | 7 | 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応 | 契約時の重要事項説明書に事業所の苦情担当者や第三者の相談機関を明記し、苦情の対応体制を整備しています。苦情があった際には、事業所や会社として対応を検討し、その内容を保護者や職員に周知して、再発防止に努めています。 | はい 41% どちらともいえない 5% いいえ 0% わからない 44% 無記名 10% 【どちらでもない】 日にちの変更を伝えた日で組んでもらわず、うまく伝わっていないことが何度かありました。 【わからない】 苦情等は聞くことがないです。 【無記名】 苦情がない | 苦情があった際には、その課題に対して事業所や会社として対応を検討し、その内容を保護者や職員に周知し、再発防止に努めていきます。 また、日程の件も保護者としっかりと確認をし、間違いがないような対応の徹底に努めていきます。 |
| | 8 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 | 相手の得意なコミュニケーション方法を用いて、伝わりやすいよう、適切に情報共有できるように努めています。 | はい 84% どちらともいえない 3% いいえ 2% わからない 3% 無記名 8% | 引き続き、個々に合った伝わりやすい形を用いて適切に情報共有できるように努めていきます。 本人の前で話しにくい内容の時は、別室を用意するなど適宜対応させていただきますのでご相談いただければと思います。 |
| | 9 | 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信 | 現在のところそのような取り組みは行っていません。 | はい 10% どちらともいえない 10% いいえ 16% わからない 57% 無記名 8% | 今後、子どもや保護者にとって必要な情報や有益な情報を提供できる方法を検討していきたいと思います。 |
| | 10 | 個人情報の取扱いに対する十分な対応 | 細心の注意を払っています。第三者に情報提供するには保護者の同意を得た上で対応しています。 | はい 81% どちらともいえない 0% いいえ 0% わからない 11% 無記名 8% | 引き続き、細心の注意を払い、個人情報の保護に努めていきます。 |
| | 1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底 | 緊急時を想定し対応を検討していますが、マニュアルは作成していません。 | はい 32% どちらともいえない 10% いいえ 16% わからない 35% 無記名 8% | 昨今の自然災害の状況も踏まえて、職員間で内容をもう一度精査し、子どもや保護者に周知していくように努めていきます。 |
| | 2 | 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施 | 職員間で避難経路の確認はしていますが、避難訓練の実施はしていません。 | はい 11% どちらともいえない 8% いいえ 24% わからない 49% 無記名 8% | 定期的に避難訓練が実施できるよう検討していきます。 |
| | 3 | 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応 | 虐待が子どもへ与える影響を職員に周知し、カンファレンスなどを実施することで職員の負担や悩みの軽減を図り、虐待防止に努めています。 | | 引き続き、虐待が子どもへ与える影響を職員に周知して虐待への意識を高め、カンファレンスなどを実施することで職員の負担や悩みの軽減を図り、虐待防止に努めていきます。 |

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|---------|---|---|--|---|
| 非常時等の対応 | 4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載 | 基本的には身体拘束はしません。しかし、子どもや職員に危害が及ぶと事業所で判断した際は、保護者の同意のもと、クールダウンするまで危険がないように環境を整え、対応します。 | | 引き続き、身体拘束はしない事を前提に支援を行っていきます。やむを得ない場合は保護者の同意のもと、クールダウンするまで危険がないように環境を整え、対応していきます。 |
| | 5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応 | 食事は提供していません。 | | 今後も食事提供の予定はありません。 |
| | 6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底 | ヒヤリハット事例集は作成していません。事故や怪我になりそうな状況が起こった際には情報を共有し、職員間で注意喚起、環境整備を行っています。 | | 今後は事例集などの作成をし、情報の蓄積に努め、危険認知力を高めていきたいと思えます。 |
| | 1 子どもは通所を楽しみにしているか | まずは子どもたちが楽しく過ごすことを一番に考えています。そして、学ぶこと、できることの楽しみを感じてもらうことで学ぶ意欲、自己肯定感を高めていけるような支援を心がけています。 | はい 87% どちらともいえない 5% いいえ 0% わからない 0% 無記名 8% | 今後も引き続き、子どもたちが通所を楽しみにし、学びを積み重ねていける場として支援を続けていけるように努めていきます。 |
| | 2 事業所の支援に満足しているか | | はい 90% どちらともいえない 2% いいえ 0% わからない 0% 無記名 8% | 今後も子どもたち保護者の方から満足いただける支援を心がけ、地域社会からますます必要とされる支援ができるようにスタッフ皆で精進します。 |